

白河市議会議員のあり方を検討する特別委員会

意見交換会報告



議員のあり方を検討する特別委員会では、6月3日から7月1日にかけて実施した「市議会に対する市民意識調査結果報告書」をもとに、市内4地域の地域活性化協議会委員（各地域10名）と、12月6日の東地域を皮切りに1月17日大信地域、1月24日表郷地域、1月26日白河地域で、それぞれ意見交換会を実施いたしました。

意見交換会では、アンケート調査の結果に対する意見の

ほか、市議会及び議員に対する定数や報酬、政務活動費に関することや、開かれた議会を目指すため議会報の充実を図ること、市民との意見交換の機会を増やして欲しい、など様々な意見や要望等が出されました。

本委員会では、特別委員会の設置目的である「市民の信頼と負託に応えるための議会改革を目指し、将来にわたりあらゆる世代が立候補でき、安定した議員活動ができる環境を整える」ことを目指し、これら意見交換会で出された意見、要望等を整理、検証してまいりたいと考えております。



決算審査特別委員会報告

平成27年度一般会計及び国民健康保険など14の特別会計の歳入歳出決算を審査する決算審査特別委員会は、12名の委員により構成され、平成28年10月17～19日及び21日の4日間にわたり開催され、一般会計の歳入歳出の内容や、国民健康保険特別会計を初めとする各特別会計の歳入合計605億4911万9122円、歳出合計57億6545万4204円の決算内容について慎重な審査を行いました。最終日の21日には、総括質疑が行われました。

（総括質疑概要）

Q 周遊型観光推進事業について

A 昨年、バーチャルリアリティ技術を活用した観光DVDを制作した。今後は各イベント時に積極的に活用し、情報発信をしていきたい。

観光プロモーションとして

は、昨年、品川駅自由通路内でイベント等を開催した。

Q 子育て支援について

A 子育て支援は、国県補助を受けて市が実施している事業と市単独で実施している事業がある。

国補助の事業でも市独自の判断による料金設定や、優遇措置を行っている。

市としては、できる限り有効に財源を活用しながら独自のものを出していきたい。

反対、賛成それぞれの立場からの議論があり、起立による採決を行った結果、賛成多数で原案のとおり認定すべきものと決しました。